

公民館だより Toyosato No. 57



豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
1月号
平成30年1月1日発行



交流人口創出に向けて



豊里コミュニティ推進協議会
会長 佐々木 信義

新年明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え、謹んで新年の挨拶を申し上げますとともに、日頃より豊里コミュニティ推進協議会への皆様からの温かいご支援並びにご協力に深謝申し上げます。

皆様周知の通り、本協議会は平成25年度に登米市からの指定管理を受諾し、登米市豊里公民館・豊里多目的研修センター並びに平筒沼農村文化自然学習館の施設管理・運営等を行い、今春で5年が経過致します。その間、様々な生涯学習活動や地域づくり活動を通じ、皆様との親睦を深めてまいりました。特に今年度は、集落支援員と地域づくり委員会各委員のSkill-upによるシナジー効果で、地域づくり事業が躍進した年と自負しております。『豊里夏祭り』に



レゲエライブ等で盛り上がった夏祭り(写真左)と海里交流で賑わった軽トラ市

於けるレゲエライブ・盆踊り、『豊里秋の文化講演』に於ける林幸次郎さんの講演・ちんどんパフォーマンス、『上方落語・田辺寄席』等、今まで豊里地区内では機会の少なかった文化芸能観賞が実現しました。また、恒例になりつつある海里交流による『軽トラ市』や『歌声喫茶』等を通じて、皆様との交流の場も徐々に増えて来たように思います。

本協議会は、豊里地区市民である皆さん全員で構成されています。そして皆さん相互の連帯感と自治意識の高揚を図るとともに健康で安全・安心な住み良い地域社会をつくるのが目的です。その目的に向かい、公民館事業としての生涯学習活動や地域づくり事業としての活動も、皆さんとともに構築し、豊里地区市民全員による参画事業に発展できるよう努める所存ですので、どうか本年もご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。

昨年中はご協力ありがとうございました。
本年もよろしくお願い申し上げます。

豊里コミュニティ推進協議会

会長 佐々木 信義
副会長 佐々木 豊
副会長 三浦 敏彦
地域づくり委員長 後藤 昇

豊里公民館

館長 佐々木 耕悦
事務員 遠藤 史絵
事務員 伊藤 千尋
事務員 勝倉 菜津子
集落支援員 川谷 清一

リンパケア体操で若々しく シニアいきいきセミナー 第5回学習会



11月29日、公民館柔道場において、シニアいきいきセミナー第5回学習会を開

催しました。このセミナーは、ここ数年恒例の「リンパケア&体

操」講座で、講師はインストラクターの藤原寛子先生(仙台市)。今回は、18名の皆さんが参加し、心地よい汗を流しました。

初めに、先生からリンパの働きと、リンパの流れを良くすることによる免疫力の高まりなどの説明があり、まずリンパ節の周辺をほぐし、リンパを流す準備から実技に入りました。

今回は、通常のケアに深リンパを刺激する腸のケアをプラスした指導をしていただき、ゆっくりした動きと深リンパ以外は軽く優し

く手のひらで触れるなどのコツを教わりました。

腸は『第二の脳』といわれるほど精密で、絶え間なく生命を支える大切な器官です。参加の皆さんは腸の重要性を再認識。深リンパ刺激や発酵食品の摂取など、腸の働きをよくする方法を熱心に聞き、実技にも真剣に取り組んでいました。



リンパ刺激のポイントを教わる

クリスマスレシピに取り組み ～第3回 パンづくり教室開催～



12月2日、多目的研修センター農産加工実習室において、第3回パンづくり教室を実施しました。

この講座は簡単、おいしいと好評で、今回も佐々木仁美先生(東松島市)の指導で14名の皆さんが参加。クリスマスにお勧めのフォカッチャとツリーパンづくりに取り組みました。

ツリーパンでは丸い生地を星形に切る作業を丁寧にこなし、フォカッチャでは野菜がきちんと収まるよう

に慎重に進めていました。

このほか豆乳のポタージュスープとキャロットサラダを調理し、充実のクリスマスレシピになりました。

焼き上がりは、見た目も華やかで、おいしいオリジナルパンの完成に大満足の様子でした。



素敵なクリスマスレシピが完成



おいしいスイートポテトできました

～子どもお菓子づくり教室を実施～

12月9日、多目的研修センター農産加工実習室において、人気の子どもお菓子づくり教室を実施しました。

今回は、みんなの大好きなスイートポテトに挑戦。材料のサツマイモの一部は、TYCキッズ交流事業で子どもたちが栽培したものを使いました。

指導は、みやぎの食育コーディネーター千石めぐみ先生(涌谷町)。18名の子どもたちが楽しく参加しました。

作業は4つのグループに分け、6年生をリーダーに協力して取り組みました。

各作業チームともに、皮つきの固いサツマイモを切るのに苦戦していましたが、それでも作業は楽しそう。サツマイモを茹でてつぶし、砂糖やバター、生クリームなどを加えて形を整えます。

卵黄を表面に塗り、オーブンで10分ほど焼くと、焦げ目がこんがり、できあがりは上々。おいしいスイートポテトが完成しました。



見た目もおいしいスイートポテト

柔らかディスクで熱戦展開!

第24回少年少女ドッチビー大会開催



出。会場いっぱいに盛んな声援が飛び交いました。

手に汗握る激戦の結果、下町と浦軒の両チームが決

豊里町子ども会育成会連合会(遠藤たえ子会長)主催(公民館共催)の第24回少年少女ドッチビー大会が11月26日(日)、公民館大ホールにおいて開催されました。

大会は、9地区から17チームの小学生120人が参加。元気いっぱいの子供たちがコートいっぱい駆けまわり、熱い戦いが展開されました。

競技の中で、鋭く飛んでくるディスクを間一髪でかわしたり、みごとにキャッチするなど、好プレーが続

勝に進出。白熱の接戦を制して下町クローバー1班が優勝の栄冠を手に入れました。

成績は次のとおり

第24回ドッチビー大会結果

順位	地区名・子ども会
優勝	下町クローバー 1班
準優勝	浦軒 さくら 1班
第3位	下町クローバー 3班
	下町クローバー 5班



優勝した下町クローバー1班チーム

特報 今年も上方落語がやって来る
2月18日(日)開演 どうぞご期待下さい
詳しくは 次号でお知らせします

1月の公民館行事

月日	行事内容	場所
1月18日(木)	第4回料理教室	多目的研修センター
1月20日(土)	囲碁・将棋サークル	公民館和室

編集後記
明けましておめでとうございます。今年もより充実した公民館活動・地域づくりに務め、その状況を紙面を通じて詳細にお伝えして参ります。本年もよろしくお願いいたします。(佐々木)

歌唱爽快歌声喫茶

童謡・昭和歌謡など通し交流深める



12月8日、多目的研修センター婦人研修室(和室)において、第5回歌声喫茶を開催しました。

今回は、迫町や登米町からの参加者を含め、37名の皆さんが集い、なつかしい歌の数々を楽しみました。

曲目は、冬にちなんだ童謡・唱歌からスタートし、

いつものようにアコーディオン奏者の安田典夫先生の曲の解説やおもしろトークを聞きながら、歌曲、昭和歌謡など、全24曲を気持ち良く歌い、楽しい雰囲気の中で交流を深めました。



囲碁将棋サークルの集い

趣味を満喫、研究に会話に花が咲く

12月10日、公民館和室において、第11回囲碁将棋サークルの集いを開催しました。

今回は、小学生3人を含む13名の皆さんが参加しました。

対局の前には会話が花が咲き、和やかに交流に笑顔が絶えませんでした。話題はもちろん棋力の向上。メン

バーの中の有段者クラスの人の話に熱心に耳を傾けていました。

対局も和気あいあい、対戦中でも並べ替えなど、研究にも余念なし。対戦相手を変えたり、楽しく交流を深めました。



とよさとの 人間国宝 世界遺産

豊里が誇るすばらしい人物や場所を発掘し、顕彰する、その名も大きく『豊里の人間国宝と世界遺産』。

今回、サッカー社会人リーグ優勝、来季JFL昇格を決めたコバルトレ女川の主将、白鳥の成田星矢さん。

世界遺産には、幻想的イルミネーションで彩る豊里の冬の風物詩、「駅前冬の蛍通り」の登場です。

あなたの周りの凄い人や珍しい行事・文化、ここぞと思う場所を推薦して下さい。取材に伺います。



とよさとの 人間国宝 優勝決めたサッカーチームの主将 成田星矢さん(白鳥)

成田星矢さんは1986年生まれの31歳で青森県出身。サッカー社会人リーグ【コバルトレ女川】の現役選手で主将を務めます。

サッカーは地元青森のクラブチームに所属。21歳の時に仕事で女川に来てチームの存在を知り、もう一度真剣に取り組むことを決意。セレクションを受けてコバルトレに入団、現在は「蒲鉾本舗 高政」に勤務。

奥さんとは2011年に結婚。奥さんの実家である豊里町白鳥に祖父と両親、子ども3人、計8人の大家族で暮らしています。

チームは昨年、全国地域サッカーチャンピオンズリーグでみごと優勝。来季JFL昇格を決めました。

愛妻弁当を手に、女川までの遠距離通勤を続けています。

約4万個のイルミネーションで豊里駅前通りが美しく彩られる、豊里の冬の風物詩です。

点灯期間は12月1日～翌年1月31日で、日によってオールナイト点灯もあり、幻想的なライトアップが十分に楽しめます。



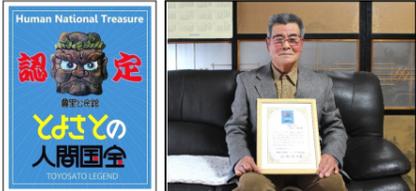
とよさとの 世界遺産 18年続く冬の風物詩 駅前冬の蛍通り

この催しのきっかけは、駅前周辺に街路灯が少ないため、周辺住民有志で実行委員会を組織し、募金を集めて銀杏並木に試験的に電球を取り付けたのが始まりです。以後途切れることなく、今年で18年目を迎えます。

駅前通りはもちろん、産直がんばる館のライトアップも実にみごとです。



とよさとの 人間国宝 武山 辰雄 さん 認定書をお届けしました 世界遺産 歴史的な施設 鵜波洗堰



河川環境の保全に尽力し、鮭育種のため鮭の採捕50年、武山辰雄さん(鵜波)に認定書をお届けしました。

また、鵜波洗堰の遺産認定証は公民館ギャラリーに展示しました。



全国的にも貴重で価値ある施設 鵜波洗堰

ステージと客席一つに ちんどん公演大盛況!

林 幸治郎 氏 文化講演会開催



11月23日、公民館中ホールにおいて文化講演会を開催しました。

今回は、大阪から「ちんどん通信社」代表の林幸治郎氏をお迎えし、『ちんどん道を究める～林幸治郎60歳の青春～』と題した講演と、ちんどんバラエティショーの二部構成で開催しました。

当日は、開場1時間前には長蛇の列となり、開場後5分間のうちに早くも満席状態になる程の盛況ぶり。

第一部の講演では、自身の生い立ちから始まり、大学時代のジャズ研究から、ちんどんの道に入るいきさつ、これからの活動への思いなどを熱く語りました。



250席がほぼ満席、大盛況の会場

第二部は、豪華ちんどんメンバー6人によるバラエティショー。

ちんどん太鼓を初めクラリネット、バンジョー、アコーディオンの演奏に加え昭和歌謡メドレーや股旅芝居、ウォッシュボード・ジャグバンド演奏、伝統口上話芸の披露など盛り沢山。



第二部バラエティショーに拍手喝采

会場からは「東西屋ア! 日本一!」の掛け声、歓声、拍手が起こり、特に股旅芝居『赤城の子守唄』で登場の【勘太郎坊や】の出し物

ひとくち ちんどん 通信社

1984年大阪で開業。サービス業と芸能の融合を図り、業界に新風を巻き起こす。機動力と柔軟な対応力を備え、幅広い活動を展開。全日本ちんどんコンクールで14回優勝。海外公演も29回に及ぶ。リーダーはカリスマの林幸治郎氏。



『勘太郎坊や』の登場で満場大爆笑

に大爆笑。最後には全員客席に繰り出し、会場が一つになり盛り上がりました。



客席に繰り出し、会場が一体となる

彩りあざやか鉢花リース

ギャザリングに挑戦 ～冬の寄せ植え教室開催～



12月14日、公民館中ホールにおいて、冬の寄せ植え教室を開催しました。

講師はいつもの日野一樹先生(横町)で、12名の皆さんが参加しました。

今回は、鉢花を花束のように組み合わせる植込み『ギャザリング』という新たな技法に挑戦。ピオラ、プリムラ、葉ボタンなど、冬を代表する花材と、リース器やリボンなどを使い、花のリースアレンジに取り

組みました。

ギャザリングの特徴でもある豪華で鮮やか、繊細さを意識しながら、花の色や形など花材の特徴を生かし、配置を考え植え込みます。

仕上がりは、それぞれ個性的でカラフルなリースができました。



味と香りを引き出す 第5回女性セミナー

～大人の健康コーヒー講座開催～

12月4日、公民館研修室において、第5回女性セミナーを開催しました。

今回は「大人の健康コーヒー」をテーマに、石巻市の勝又聖美先生をお招きし、20名の参加で実施。

初めにコーヒーの豆の産地や挽き方の種類、健康効果について説明があり、豆の挽き方の違いによる飲み比べを行いました。

健康的な飲み方は、一日3～4杯で砂糖なし、ミルクは少なめということでした。

いれ方のコツは、①90℃に沸かしたお湯をサーバーに移す②ケトルで塗りつぶすように注ぎ、30秒蒸らす③真ん中だけに湯を注ぐ④目標の量で、ドリッパーに湯が残っている状態で外す。

講座は、コーヒーの健康効果やおいしいいれ方だけでなく、楽しみ方も学べる有意義なひとときでした。



塗りがすすようにお湯を注ぐ